



恵那市立吉田小学校
平成26年1月8日
= 11号 =

明けましておめでとうございます 今年もよろしくお願いします

校長 三宅 勝義

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

昨年の方の暮れは少し寒かったのですが、今年の方明けは比較的暖かい日が続きました。皆様方も過ごしやすい正月を過ごされたかと思ひます。

本日から3学期が始まりました。子ども達も、元気に登校してきました。始業式の後、教室では、冬休みの楽しい話に花が咲いていたようでした。

今年も、例年のように3学期が始まりましたが、今年の方3学期は、吉田小学校にとって大きな節目となる特別な学期になります。最後にふさわしい学期になるよう精一杯取り組んで参りますので、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、相変わらぬご理解とご支援をお願いいたします。

最後にふさわしい学期にするために・・・

行事に積極的に取り組む

3学期の恒例の行事としては、書初め大会やかかるた大会を始め、6年生を送る会、卒業式、修了式等、多くの行事が計画されています。閉校に関わっての行事では、3月15日に予定されています「閉校式」があります。短い学期ですが、多くの行事が次から次へとやってきます。どの行事も大切な行事です。閉校式では、第2部のところで、子供たちは、「感謝」をテーマに生活科や総合的な学習での成果を発表する予定です。「閉校式」があるからといって、ほかの行事をおろそかにすることはできません。吉田小学校の最後を飾る学期にするために、その一つ一つの行事を着実にやりこなしていくことが大切であると思ひます。

日常活動を大切にする

上記のように、行事に追われる毎日ですが、1つ1つの行事を大切にしていけることはもちろんですが、そのためには、日常活動をしっかりとやらなければなりません。いままで取り組んできたことを最後まできちんとやり抜くことこそ、吉田小学校の最後を飾ることであると信じています。

具体的には、挨拶、掃除、読書、発表、運動、遊びと柱とする日常活動です。運動や遊びについては、寒い時期でもあり活動が十分ではありませんが、挨拶と掃除は上手にできるようになっています。また、読書については、図書の出し出し冊数の目標を大幅にクリアーするなど成果が上がっています。発表についても、スピーチ集会での子供たちの話を聞いていますと、話す内容も話し方も随分と上達してきました。今までやってきたことの成果を引き継いで、しっかりと最後までやり切っていきたいと思ひます。

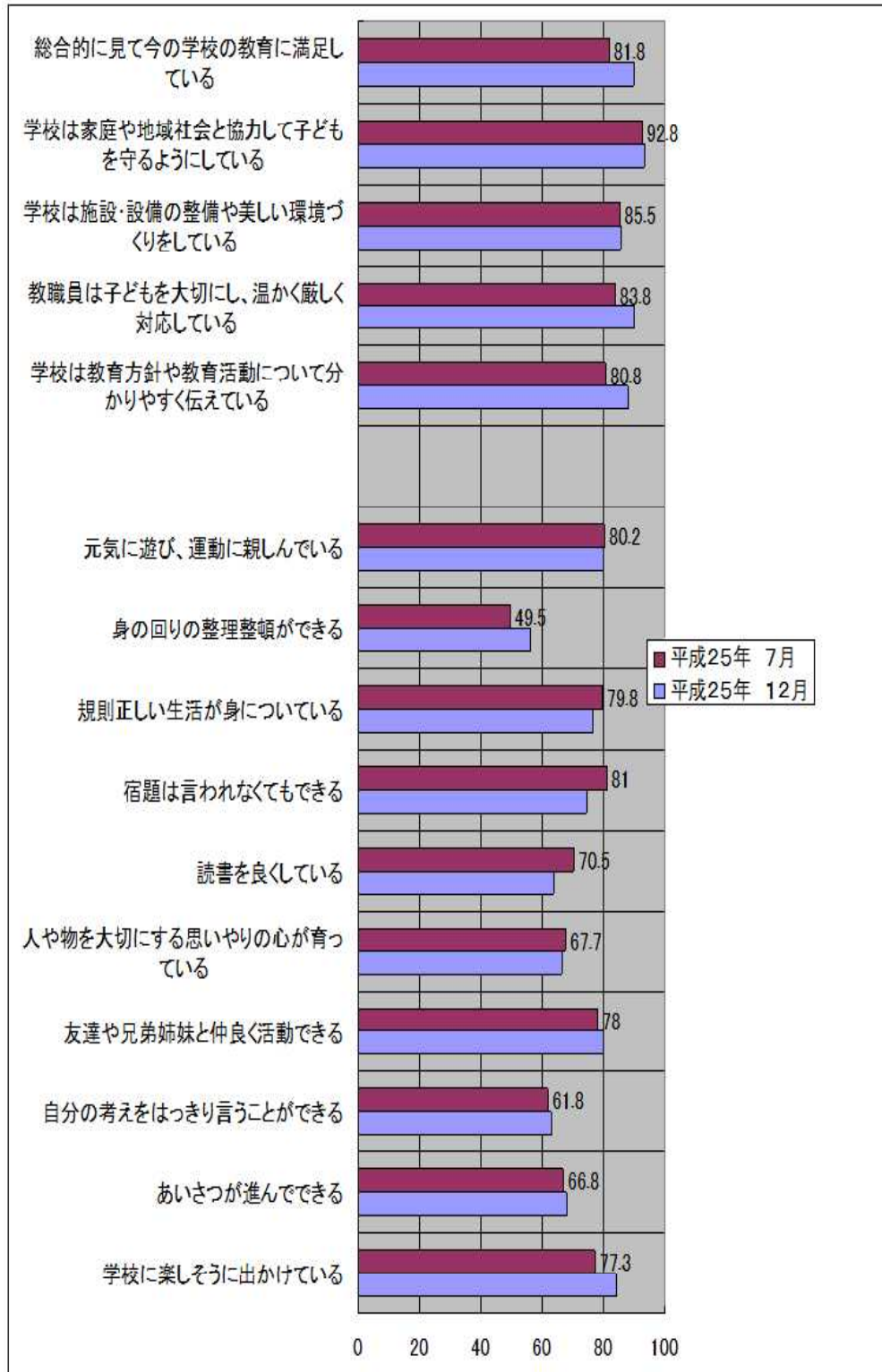
われわれ教職員としては、「最後の1日まで精一杯子供たちと関わっていこう」を合言葉に、子供たちの活動をしっかりと支えていくことを確認しました。

保護者アンケートより

昨年末、お忙しい中アンケートに回答していただきましてありがとうございました。

下記のように集計いたしましたのでご報告いたします。この結果を3学期の具体的な指導に生かしていきたいと考えています。

結果をみますと、ほとんどの項目でポイントは上がっていますが、下がっている項目もいく



つかあります。具体的には、「規則正しい生活が身についている」「宿題は言われなくてもできる」「読書をよくしている」「人やものを大切にする思いやりの心が育っている」の4項目が下がっています。

「読書」については、学校での子どもたちの様子と家庭での様子に差があるように思われます。今後も、「ノーテレビデー」の取り組み等を通して、読書習慣が身につくよう取り組んでいきたいと思っています。

「思いやり」については、2学期に児童会の「くん・さん付けキャンペーン」や「ひびきあいの日」を中心とする取り組みで重点的に取り組んできましたが、なかなか成果が見えないところです。3学期も引き続き重点的に指導をしていきたいと考えています。

他の項目について

は、「基本的な生活習慣」に大きくかわることです。ご家庭との連携を密にし、当たり前のことをきちんとできるように指導をしていきたいと考えています。

